YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第72期　株主通信]

72

2017.09.01
▼
2018.08.31

[証券コード 8127]

yamato INTERNATIONAL

[株主の皆様へ]

お客さまが求める差別化された“新しい価値”を“新しいつながり方”で提供します

取締役社長 盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第72期株主通信(平成29年9月1日から平成30年8月31日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の政権運営の影響や保護主義政策に伴う貿易摩擦懸念、金融資本市場の変動等、海外経済の不確実性はあるものの、政府による経済対策や日銀の継続的な金融政策を背景に、企業収益や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、個人消費につきましては、実質賃金の緩やかな改善が見られるものの、可処分所得の伸び悩み等から消費者の節約志向は依然として根強く、力強さに欠ける状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループでは、アパレル・流通業界における環境の変化に対応するため、これまで取り組んでまいりました中期構造改革を前期(平成29年8月期)を以って完了し、中期成長戦略「ハードからソフトへの変革」のもと、次なるステップへ舵を切っております。

基幹事業である「クロコダイル」は、プレミア エイジ層(60～75歳)をターゲットにしたコンテンツの開発やSNS・WEB対応といったソフトへの積極的な投資を行い、お客様が求める差別化された“新しい価値”を“新しいつながり方”で提供することで、「集客の拡大」と「利益の拡大」を目指しております。

新規事業では、“アクティブ・トランスファー・ウェア”をテーマとした「CITERA(シテラ)」と米国発ファッションアウトドアブランド「Penfield(ペンフィールド)」を前期より展開しております。「集客の拡大」に向けた新しいファンクションやサービスへの投資を積極的に行い、WEBマーケティングやPop-upストアの展開を筆頭に、当社が直接運営する事業に加え、国内外のライセンス展開も目指す等、新たなブランディング型ビジネスを確立してまいります。また、新たにハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライトニングボルト)」の日本国内における商標権を伊藤忠商事株式会社と共同保有いたしました。今後は両社のブランドビジネスにおける経験とノウハウを活用しながら、国内セレクトショップや専門店を通じてライセンスビジネスを共同で展開し、ブランドの価値向上と事業拡大を目指してまいります。

当連結会計年度における連結業績及びその他の事業報告

中期成長戦略「ハードからソフトへの変革」のもと、営業・経常利益は当初公表値以上に推移したものの、前年実績そして修正公表に対しては未達となり、その要因は下期における春物MD設計不良や度重なる異常気象に起因しております。しかしながら構造改革完了の成果により減損など特別損失の計上が無くなり、前だけを向ける体制・環境が整ったことで親会社株主に帰属する当期純利益は大幅に増加しました。

■連結業績

【売上高】	165億4千万円（前年同期比 11.6%減）
【売上総利益率】	46.8%（前年同期比0.1ポイント減）
【営業利益】	6億4千8百万円（前年同期比 14.3%減）
【経常利益】	7億5千4百万円（前年同期比 7.7%減）
【親会社株主に帰属する当期純利益】	4億7千4百万円（前年同期比128.2%増）

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	162億3千5百万円（前年同期比 12.1%減）
【不動産賃貸事業】	3億5百万円（前年同期比 24.9%増）

■国内展開店舗（※平成30年8月31日現在）

直営・アウトレット店/12店舗　　コーナー・FC店/913店舗
（クロコダイルグループは前期末より34店舗増加）

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】（物流業務）
在庫管理や入出荷業務の精度向上に努めるとともにECの物流業務を外部委託から移管し内製化する等、更なる業務の生産性向上を図っております。

【上海雅瑪都時装有限公司】（布帛シャツ及びアウター等の製造）
上海雅瑪都時装有限公司が運営する上海工場につきましては、近年の人件費の高騰、新規雇用環境の悪化、設備機器の老朽化等が懸念され、将来にわたり利益を伴いながら安定した商品供給を維持することが困難であると判断し、東南アジアでの生産拠点が充実した現在の当社の生産体制に鑑み、平成29年11月20日を以って操業を停止しております。

中期成長戦略『ハードからソフトへの変革』

中期成長戦略を推し進めるにあたり、当社グループは商品・ブランドの強みや付加価値を構築し、その“新しい価値”を継続的に創造できる企業を目指し、それを“新しいつながり方”でお客様に伝え、「集客の拡大」「利益の拡大」を実現してまいります。

■事業戦略：CROCODILE

事業戦略の根幹である「クロコダイル」はお客様が求める差別化された“新しい価値”を、スマホやSNSといったデジタリゼーションを駆使した顧客とのダイレクトなエンゲージメントに加え、ターゲット客との親和性が高い新聞広告やカタログといったアナログな訴求をスマホ・テレコマースと融合させた“新しいつながり方”で伝えてまいります。
また、「集客の拡大」に向けた30万人の会員化、既存店の成長、Relax・Sports・Chicのサブラインによる新しい顧客獲得、並びに9社17カテゴリーとなるライセンスビジネスにも注力しブランドの更なる成長を図ります。

■投資戦略：CITERA / Penfield / Lightning Bolt

「CITERA」はショールーミングスタイルのPop-upストアやこれまでのWEBマーケティングによって認知度も高まりつつあります。ブランドのミッションである、都市内、都市間を「活動的に」「移動」するスマートな都市生活者にとって「より快適」で「よりスマート」な利便性の高い商品を“アクティブ・トランスファー・ウェア”として提供するとともに、グローバルに通用する商品カテゴリーに絞り込み“新しい価値”の強みや付加価値を構築していくことで、差別化されたブランディングの確立に注力してまいります。
「Penfield」の初年度はリブランディングをテーマに、セレクトショップやキャンプ・フェスイベントを通じ、ブランドのレガシーを活かしたフリースやバッグの商品開発を進めてまいりました。象徴的な熊のロゴがフィーチャーされ、キャンプ・フェス・日々の生活でも兼用しコーディネートできる実用性・機能性を兼ね備えた商品を、アウトドアを愛する都市生活者に向けたPenfieldならではの提供価値の開発にフォーカスしお客様へ商品を届けてまいります。
18年3月に商標権取得を公表した「Lightning Bolt」は19年春夏より新たなライセンスパートナーによるセレクトショップでの展開が予定され、ブランドの価値向上と事業の拡大を目指してまいります。

■ワークスタイル変革：Environment & Social

東西本社の移転改装に始まり、フリーアドレス、ペーパーレス化、遠隔地のフルタイムリモートワークや約900店舗へのタブレット導入、出勤時間選択制等の新しい制度の定着など、戦略実行に求められる環境が整備され、社内においても“新しいつながり方”が実現し「コミュニケーション・スピード・効率化」が一挙に次世代水準まで進みました。更に、無駄な作業・コストが大幅に削減され販管費も圧縮。また資産の有効活用のもと、保有不動産による安定した賃貸収入等、これらの効率化・コスト削減により生まれた余力を、事業に加えて人財・ファンクション・サービスに積極投資してまいります。

■配当政策の基本方針

年間配当金12円以上を前提に、配当性向70%以上の安定配当を基本方針としています。ただし、特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の親会社株主に帰属する当期純利益を基に配当額を決定することがある旨を平成30年10月12日に公表しております。
【次期の株主配当予定】1株当たり年間17円（中間6円、期末11円）

■株主還元と成長投資

当社は株主資本の効率的運用及び収益性の追求の観点から、ROE（自己資本利益率）を重要な経営指標ととらえ、その向上を目指し経営に取り組んでおります。株主還元と成長投資のバランスを重視し、業績と連動した高配当かつ安定配当の実施に努め、より一層の株主価値・企業価値の向上を目指してまいります。

大阪本社

東京本社

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

BRAND NEWS & TOPICS

旅するプレミア エイジ「CROCODILE」

旅行・健康・運動など趣味嗜好が明確な“プレミア エイジ”層に向け、
お客様が求める差別化された“新しい価値”を“新しいつながり方”で提供します。

LINE@やメルマガなど、SNSを活用したお客様との頻繁なコミュニケーションにより、“新しい価値”を提供中

LINE@

NEWS PAPER

電話・FAXでのご注文ができるようになりました。

簡単３ステップ

❶ 注文内容をメモ ❷ 電話・FAXで注文 ❸ 商品到着！

「CROCODILE」ブランドはサブラインRelax・Sports・Chicを加え新しい顧客を獲得、「集客の拡大」へ

CROCODILE
Switch Motion
Relax
crocodile sports
ChiC CROCODILE
3 DAYS crocodile

ライセンスビジネスは、2018年春夏より新たに1社3カテゴリーが加わり、9社17カテゴリーに拡大

帽子
アンダーウェア
レディスバッグ 財布
靴下
ハンカチ
メンズ ベルト 財布・バッグ
手袋
ネクタイ
メンズ・レディス ナイティ
CROCO BEANS キッズ

お客様への感謝を込めて開催した「春のトラベルフェア」

ブランドの顔である定番ポロシャツの製造工程を見学するなど、“旅”を通してクロコダイルをより身近に感じていただくことができました。

機能素材×アクティブ・トランスファー・ウェア「CITERA®」

都市部での短距離移動から、都市間での長距離移動に適した“アクティブ・トランスファー・ウェア”をテーマに展開するレーベル。スタンダードなスタイルにテクノロジーを用いた素材や機能を持たせ、グローバルに通用するカテゴリーをラインナップしました。

CITERA®

米国発ファッションアウトドアブランド「Penfield Sportswear, Inc.」

創業時からの先進性＝「レガシー」を表現しながら、現代社会の生活に最適化された実用性・機能性を備えアップデートしたプロダクトを展開する「Penfield Sportswear, Inc.」からウィメンズラインがスタートしました。

Penfield® sportswear, inc.

ハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt」

BOLT

「Lightning Bolt」は1960年代にハワイで誕生したサーフブランドです。1971年にはノースショアでのジェリー・ロペスの華麗なサーフとともに鮮烈な世界デビューを飾り、瞬く間に世界中のサーファー達の間で伝説のスーパーブランドとして広まり、その人気は不動のものとなりました。

CITERA “NEOCITY-65 JKT”が2017 Polartec Apex Awardを受賞

Polartec Apex Awardとは、ファブリックメーカーPolartec社が、マーケットを問わず世界中様々なアパレル企業に高性能ファブリックを提供している中、特に革新的でデザイン性の高いブランドを評価しているアワードです。その2017年度の受賞アイテムとして、CITERAの“NEOCITY-65 JKT”が選ばれました。

「Penfield Sportswear, Inc.」の実店舗がオープン

2018年8月29日小田急百貨店新宿店ハルク地下1階に初出店いたしました。

連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	当期 平成30年８月31日現在	前期 平成29年８月31日現在
資産の部		
流動資産	11,148,053	13,439,548
現金及び預金	4,468,640	5,922,294
受取手形及び売掛金	1,594,324	1,581,910
有価証券	2,756,066	3,729,950
たな卸資産	1,991,617	1,862,274
その他	337,928	343,286
貸倒引当金	△ 525	△ 168
固定資産	12,356,383	10,329,826
有形固定資産	6,707,979	6,778,150
無形固定資産	592,541	570,272
投資その他の資産	5,055,862	2,981,403
投資有価証券	4,792,367	2,811,021
差入保証金	85,472	80,416
その他	208,017	118,725
貸倒引当金	△ 29,995	△ 28,759
資産合計	23,504,436	23,769,374

科目	当期 平成30年８月31日現在	前期 平成29年８月31日現在
負債の部		
流動負債	4,772,354	5,741,999
支払手形及び買掛金	867,605	616,262
電子記録債務	2,847,782	2,646,954
1年内返済予定の長期借入金	252,043	1,167,332
その他	804,922	1,311,451
固定負債	1,131,311	496,391
長期借入金	690,290	190,003
その他	441,021	306,388
負債合計	5,903,666	6,238,391
純資産の部		
株主資本	16,905,282	16,868,098
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	4,988,692	4,988,692
利益剰余金	7,362,173	7,137,767
自己株式	△ 363,237	△ 176,014
その他の包括利益累計額	695,488	662,884
純資産合計	17,600,770	17,530,983
負債純資産合計	23,504,436	23,769,374

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：千円）

科目	当期 平成29年９月１日から 平成30年８月31日まで	前期 平成28年９月１日から 平成29年８月31日まで
売上高	16,540,915	18,704,551
売上原価	8,806,760	9,931,483
売上総利益	7,734,154	8,773,067
販売費及び一般管理費	7,085,871	8,016,880
営業利益	**648,282**	**756,187**
営業外収益	131,629	98,591
営業外費用	25,846	37,610
経常利益	**754,066**	**817,168**
特別利益	－	364,352
特別損失	12,144	751,573
税金等調整前当期純利益	**741,921**	**429,946**
法人税、住民税及び事業税	128,676	65,883
法人税等調整額	138,918	156,249
当期純利益	**474,327**	**207,814**
親会社株主に帰属する当期純利益	**474,327**	**207,814**

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当期 平成29年９月１日から 平成30年８月31日まで	前期 平成28年９月１日から 平成29年８月31日まで
営業活動によるキャッシュ･フロー	580,296	403,445
投資活動によるキャッシュ･フロー	△ 2,238,748	456,279
財務活動によるキャッシュ･フロー	△ 877,827	△ 510,426
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 7,715	25,121
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,543,995	374,420
現金及び現金同等物の期首残高	9,468,604	9,094,184
現金及び現金同等物の期末残高	6,924,609	9,468,604

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書（平成29年９月１日から平成30年８月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,917,652	4,988,692	7,137,767	△ 176,014	16,868,098	409,179	2,196	201,213	50,295	662,884	17,530,983
当期変動額											
剰余金の配当			△ 249,921		△ 249,921						△ 249,921
親会社株主に帰属する当期純利益			474,327		474,327						474,327
自己株式の取得				△ 187,222	△ 187,222						△ 187,222
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						49,268	△ 5,993	△ 11,509	838	32,604	32,604
当期変動額合計	－	－	224,406	△ 187,222	37,183	49,268	△ 5,993	△ 11,509	838	32,604	69,787
当期末残高	4,917,652	4,988,692	7,362,173	△ 363,237	16,905,282	458,447	△ 3,796	189,703	51,134	695,488	17,600,770

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

（単位：千円）

科目	当期 平成30年８月31日現在	前期 平成29年８月31日現在
資産の部		
流動資産	10,618,015	12,583,629
固定資産	12,660,833	10,703,816
資産合計	23,278,848	23,287,445
負債の部		
流動負債	4,755,474	5,411,075
固定負債	1,109,434	546,687
負債合計	5,864,908	5,957,763
純資産の部		
株主資本	16,959,289	16,918,306
評価・換算差額等	454,650	411,375
純資産合計	17,413,940	17,329,682
負債純資産合計	23,278,848	23,287,445

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

（単位：千円）

科目	当期 平成29年９月１日から 平成30年８月31日まで	前期 平成28年９月１日から 平成29年８月31日まで
売上高	16,540,915	18,704,551
売上原価	8,822,586	10,024,439
売上総利益	7,718,329	8,680,111
販売費及び一般管理費	7,085,437	7,974,269
営業利益	**632,892**	**705,841**
営業外収益	132,619	111,851
営業外費用	25,620	39,097
経常利益	**739,891**	**778,596**
特別利益	－	364,352
特別損失	12,144	484,288
税引前当期純利益	**727,747**	**658,659**
法人税、住民税及び事業税	109,547	62,167
法人税等調整額	140,073	151,384
当期純利益	**478,126**	**445,107**

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 （平成29年９月１日から平成30年８月31日まで）

（単位：千円）

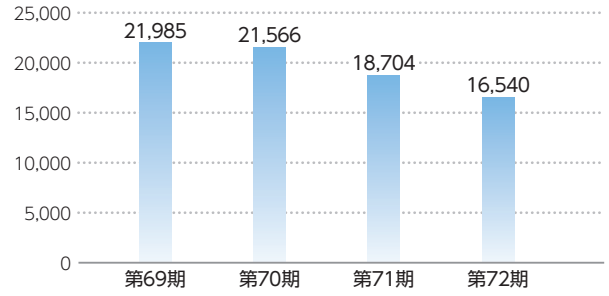
	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	4,917,652	4,988,692	7,187,975	△ 176,014	16,918,306	409,179	2,196	411,375	17,329,682
当期変動額									
剰余金の配当			△ 249,921		△ 249,921				△ 249,921
当期純利益			478,126		478,126				478,126
自己株式の取得				△ 187,222	△ 187,222				△ 187,222
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						49,268	△ 5,993	43,274	43,274
当期変動額合計	－	－	228,205	△ 187,222	40,982	49,268	△ 5,993	43,274	84,257
当期末残高	4,917,652	4,988,692	7,416,180	△ 363,237	16,959,289	458,447	△ 3,796	454,650	17,413,940

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

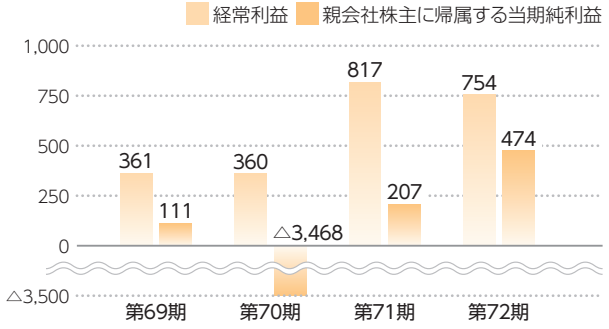
●売上高

（単位：百万円）



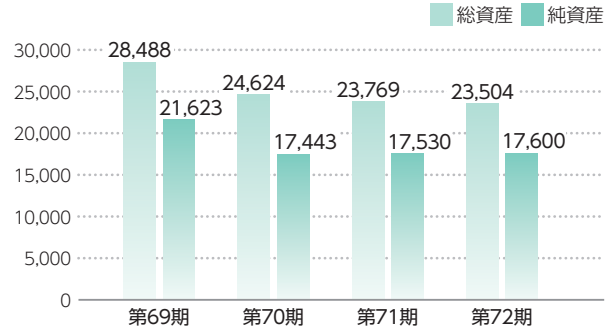
●経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



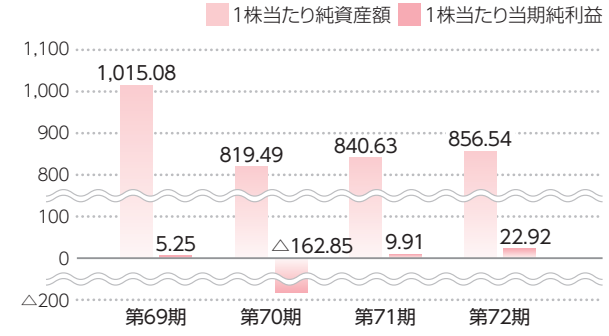
●総資産／純資産

（単位：百万円）



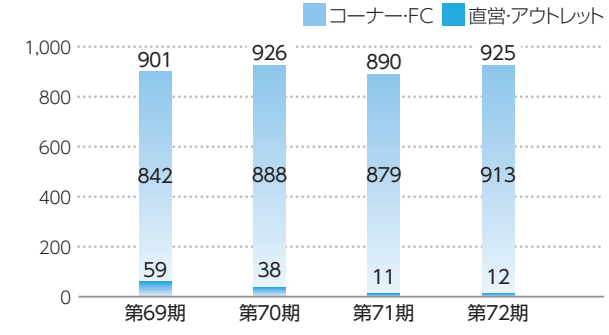
●1株当たり純資産額／1株当たり当期純利益

（単位：円）



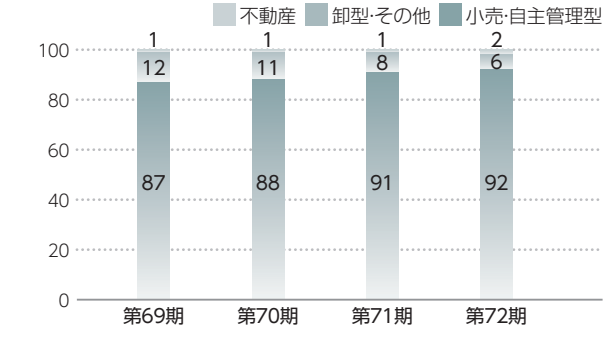
●小売･自主管理型売場数

（単位：店）



●小売･自主管理型売場の売上比率

（単位：%）



※Eコマース売上は小売･自主管理型売上に含んでおります。

株式の状況

平成30年８月31日現在

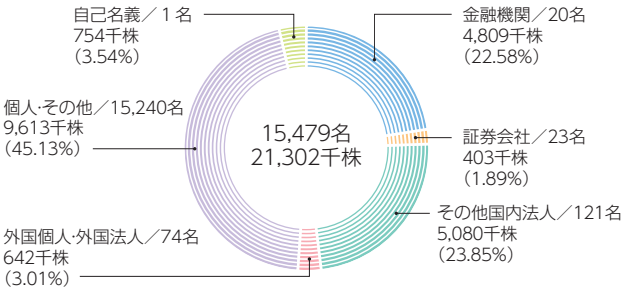
発行可能株式総数	71,977,447株
発行済株式の総数	21,302,936株
株主数	15,479名 （前期末比 2,221名減）

大株主（上位10名）

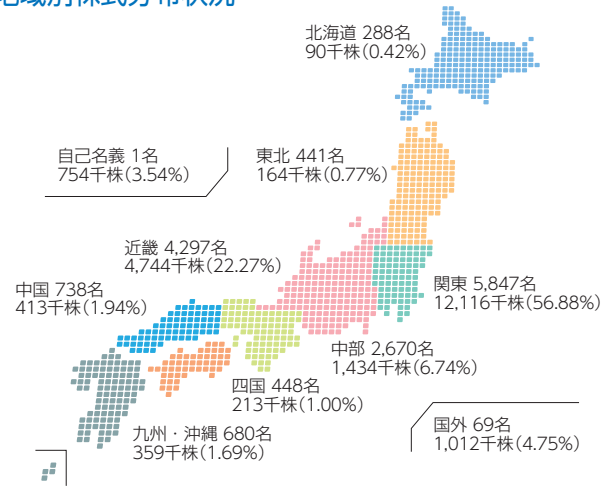
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	945	4.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	899	4.37
盤若　智基	590	2.87
日本生命保険相互会社	574	2.79
藤原　美和子	374	1.82
盤若　真美	353	1.71
株式会社大林組	330	1.60
株式会社りそな銀行	308	1.49

（注）持株比率は、自己株式（754千株）を控除して計算しております。

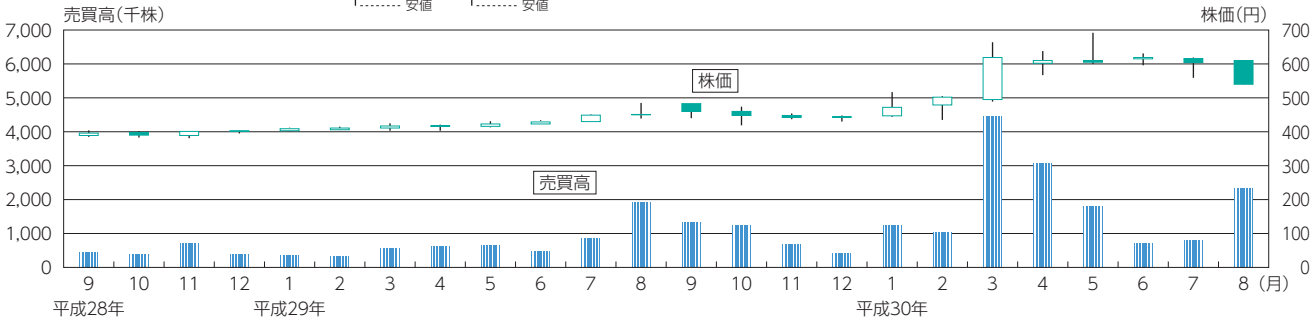
所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



株価及び株式売買高の推移



会社概況　平成30年８月31日現在

設立	昭和22年６月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主な事業所	大阪本社　大阪府東大阪市森河内西一丁目３番１号 東京本社　東京都大田区平和島五丁目１番１号
連結子会社	ヤマト ファッションサービス株式会社 本社　大阪府東大阪市 上海雅瑪都時装有限公司 本社（上海工場）　中国　上海市 （注）上海雅瑪都時装有限公司が運営する上海工場につきましては、平成29年11月20日を以って操業を停止しております。
当社グループの従業員数	201名（1,078名） （注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（　）内に当連結会計年度の平均人員を外数で記載しております。 また、従業員の減少につきましては、中期構造改革の一環として前期に実施いたしました、当社の連結子会社である上海雅瑪都時装有限公司が運営する上海工場の操業を平成29年11月20日を以って停止したことに伴うものであります。

役員の状況　平成30年11月22日現在

代表取締役社長	盤若智基
取締役常務執行役員	奥中信一
取締役常務執行役員	船原淳一
取締役常務執行役員	梅川実
取締役（社外取締役）	岩田宜子
取締役（社外取締役）	山本貴英
常勤監査役	樋口敏昭
常勤監査役	岡本佳薫
監査役（社外監査役）	田口芳樹
監査役（社外監査役）	和田正宏
執行役員	中野雅敏
執行役員	辻紀明
執行役員	長尾享諭
執行役員	川島祐二
執行役員	増田道則

（注）取締役 岩田宜子氏、取締役 山本貴英氏ならびに監査役 田口芳樹氏、監査役 和田正宏氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年８月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】	【ご優待内容】
500株以上	自社商品　3,000円相当
300株～499株	自社商品　1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話　06－6747－9500（総務部）
メールアドレス　soumubu@yamatointr.co.jp

当期の株主様ご優待商品

ご所有株式500株以上

Penfieldステンレスタンブラー
クロコダイルメンズソックス
クロコダイル今治タオルハンカチ

ご所有株式300株～499株

クロコダイルメンズソックス
クロコダイル今治タオルハンカチ

株主メモ

事業年度	毎年９月１日から翌年８月31日まで
定時株主総会	毎年11月に開催
基準日	定時株主総会　毎年 ８月31日 期末配当　毎年 ８月31日 中間配当　毎年 ２月末日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ（http://www.yamatointr.co.jp/）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目２番１号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目２番１号 みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部
お問合せ先	○証券会社に口座をお持ちの株主様 お取引の各証券会社、各取引店 ○特別口座の株主様 （証券会社に口座をお持ちでない場合） 〒168－8507　東京都杉並区和泉二丁目８番４号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 電話　0120－288－324（フリーダイヤル）
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社　全国本支店（※） （※）トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。 みずほ証券株式会社　全国本支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗） ※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。（みずほ証券では取次のみとなります）
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部　証券コード　8127

■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開設いただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしてくださいますようお願いいたします。

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目３番１号
TEL.06-6747-9500（代表）

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080

BRAND INDEX

【クロコダイルメンズ】
【クロコダイルレディス】
【スウィッチモーション】
【クロコダイルスポーツ】
【クロコダイルシック】
【クロコダイルスリーデイズ】
【シテラ】
【ペンフィールド】
【ライトニングボルト】

友だち大募集中！
LINE@

LINE@　メル友

「友だち」だけの“お得な情報”配信中！

ブランド公式サイト、LINE@、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターなど、さまざまなメディアを通してブランド情報、店舗情報の発信とともに店舗への集客を目指しています。

クロコダイル公式LINE@

電話・FAXでのご注文が
できるようになりました。

電話　0120-810-862
受付 10:00～17:00（土日祝日・年末年始除く）

FAX　0120-810-905
365日24時間受信
（ご注文手続きはカスタマーセンター営業日時内）